

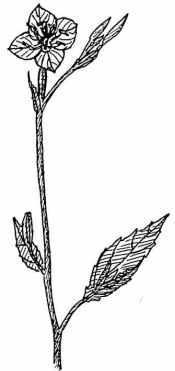
さて、こんな生き物たちが見られるかな？（このほかにも色々見られるよ！）

豊橋公園自然観察会 豊橋公園なるほどWALK!! 2016豊橋のセントラルパークとしての魅力を知る150分

豊橋公園図鑑 2016 No. 4

NPO法人 東三河自然観察会

アカイナユウワシ



マクワの果、食べた事はありますか？

マクワの木に実がなり、黒く熟せば、甘く食べ頃です。かつて、養蚕で、カイコの餌(葉)として栽培していたマクワの名残なのでは。

マクワ



タイカスラ

5月の時見たつるに見事な花が！  
※ 帰りに良かったら見て下さい！

6月の観察テーマは、沖野のたんぼの生き物たち！

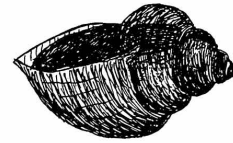


ホウネンエビの生活史



スクリミニコウガイ (シマホウナシ)

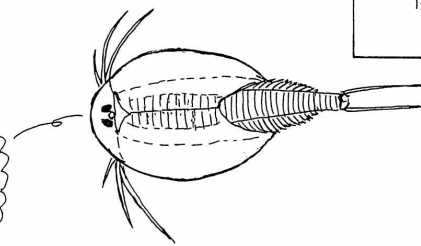
卵を採山で見られるよ!  
たんぼの卵を採る



南アメリカ原産。1981年に台湾から長崎県、和歌山県に食用として持ちこまれたものか、野生化。イネを食害する。要注意外来生物。「世界の侵略的外来種ワースト100」の一つである。  
※ 寄生虫を持つことがあるので生食は×

カフトエビ

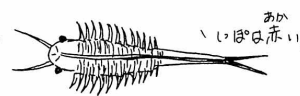
荷と!!  
目は3つあるよ!



田んぼに水が入った後、現れる。カフトエビとはちかう仲間。日本には、(アメリカカフトエビ、アジアカフトエビ、ヨーロッパカフトエビ)の3種類がいる。雑食である。

ホウネンエビ

別名は田金魚



緑色の体に赤い(いぼ)が並ぶ。このエビが田んぼはお米が豊作になると言われている。カフトエビと同じく、農薬が少ない田んぼによく見られる。植物プランクトンを食べる。

田んぼで観察する時は...

- なるべく畔に入るのは控えよう。畔がこわれると、農家の畔が困ります。
- カフトエビやホウネンエビは長くは生きません。たくさん採取してもすぐ死んでしまう事、この時期 次の子虫を残すために田んぼで生きている事など、彼らのここの生活についても思いを巡らせてみて下さい...

文責：牧野 紀子

2016. 6. 11 作成